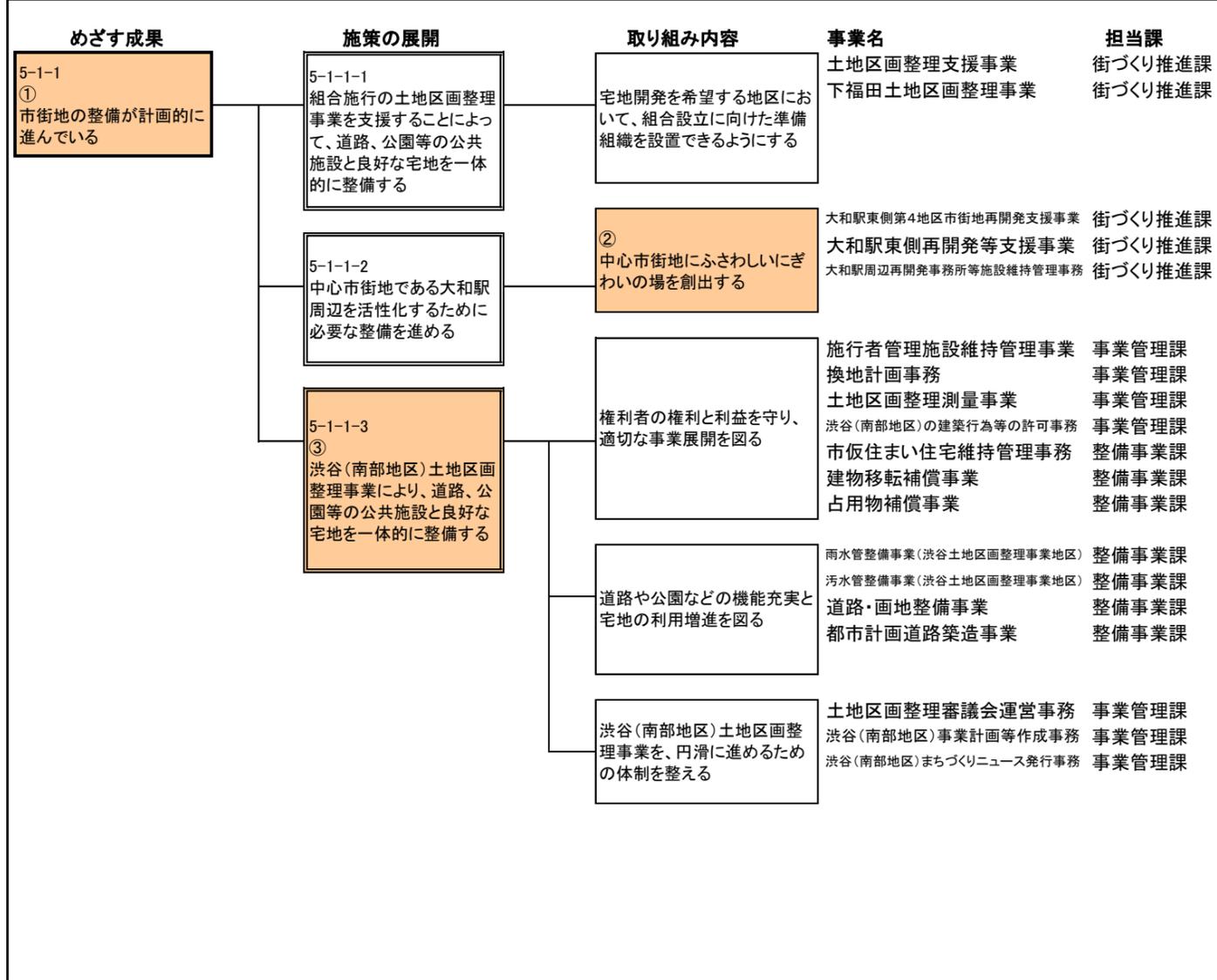


平成27年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

5-1-1 市街地の整備が計画的に進んでいる

総合計画体系	健康領域・基本目標	まちの健康・快適な都市空間が整うまち
	個別目標	快適な都市の基盤をつくる
	めざす成果	市街地の整備が計画的に進んでいる 計画的な土地利用に基づき、市街地の整備が行われるとともに、中心市街地の活性化が進んでいます。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



所管部	街づくり計画部
-----	---------

平成26年度の取り組み内容	<p>【組合施行の土地区画整理事業を支援することによって、道路、公園等の公共施設と良好な宅地を一体的に整備する】</p> <ul style="list-style-type: none"> 下福田地区において、準備組合に対し平成27年度の組合設立認可に向けた指導助言を行いました。 <p>【中心市街地である大和駅周辺を活性化するために必要な整備を進める】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大和駅東側第4地区市街地再開発事業の施行において、再開発組合が平成26年7月に、施設建築物本体工事に着手したことから、組合に対し、建設工事費等の一部について補助金を交付し、当該事業の支援を行いました。 <p>【渋谷（南部地区）土地区画整理事業により、道路、公園等の公共施設と良好な宅地を一体的に整備する】</p> <ul style="list-style-type: none"> 渋谷（南部地区）土地区画整理事業については、老朽建築物等の除却や道路等公共施設の整備を進めた結果、計画策定時（平成20年度）に約60%であった進捗率が、平成21年度から26年度の6年間で39ポイント余り上昇し、約99%に達しました。
---------------	---

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> 下福田地区の土地区画整理事業は、平成27年秋頃の組合設立認可に向けた事業計画策定及び同意取得の段階にきており、具体的な街づくりのルールや生産緑地の集約等のあり方について整理し、支援誘導していきます。 渋谷（南部地区）土地区画整理事業について、平成27年度中に基盤整備がおおむね完了しますが、換地処分や清算事務等のために事業期間を延伸する必要があります。延伸にあたっては、修景整備事業の平準化や事業協力を得られない権利者への対応なども考慮して事業期間を設定します。 大和駅東側第4地区に関しては、施行者である再開発組合に対し、建設工事費等、所要の経費の一部を補助することによって支援しており、平成28年7月の施設建築物竣工に向けて、引き続き支援を行っていきます。
-------------------------	--

今後の展開方針	注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	
新規事業の立案	下福田地区の土地区画整理組合設立に向け、準備組合の活動を支援するとともに、組合設立後は、調査・設計や公共施設整備の費用に対する一部助成を行っていきます。	（該当する事務事業） 下福田土地区画整理支援事業
既存事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> 事業完了に向け、換地計画を策定します。 駅周辺や幹線道路の修景整備を行います。 	（該当する事務事業） ・換地計画事務 ・道路・画地整備事業及び都市計画道路築造事業
事業の廃止・縮減	大和駅東側第4地区市街地再開発事業は、平成28年度末の組合解散をもって事業を終了します。	（該当する事務事業） 大和駅東側第4地区市街地再開発支援事業
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し		（該当する事務事業）

成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画			後期基本計画		
		計画策定時（H20）	最終目標値（H25）	実績値（H25）	実績値（H26）	中間目標値（H28）	最終目標値（H30）
①	土地区画整理事業などによる市街地整備の割合	57.7%	60.4%	58.1%	58.1%	60.2%	60.4%
②	プロムナードにおける1日あたりの通行者数	21,933人	23,000人	24,207人		25,850人	26,350人
③	渋谷（南部地区）土地区画整理事業の進捗率	60.2%	95.0%	94.8%	99.5%	100.0%	—